

# ゆめゆめ

2019年3月14日(木) No.63

【発行】社会福祉法人 くるみ福祉会  
〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目13番82号  
【連絡先】TEL:072-978-3080  
E-mail:yume-kurumi@viola.ocn.ne.jp  
HP:kurumi-fukushikai.net  
<発行責任者> 管理者 北丸 浩一



## 新年度に向けて

今を去ること十六年前の平成十五年四月一日、「知的障害者通所授産施設 夢工房くるみ」が産声を上げました。あれから一六年。時代は大きく変わり、施設の呼び名も『障害福祉サービス夢工房くるみ』となり、障害を持つ方々への働きかけも『指導』から『支援』へと移り変わってきました。ただ変わっていないのは、事業所を利用する方々です(昔は「なかま」と呼んでいましたか、今は「利用者」さん)。当初は、二十二名の利用者さんと八名の職員でスタートしました。法人認可施設を設立するために八年を費やし、当時の基本構想は「最終的には入所施設(支援施設)を建設すること」を目標に、利用者は基よりご家族・関係者・職員が一致団結して、まずは通所施設「夢工房くるみ」を立ち上げることが出来ました。そして現在、入所施設ではありませんが、それに匹敵する設備を整えたグループホームを建設し、約六〇%の方の受け入れを可能にしました。次の目標は残りの方々の受け入れる事で当初の目標は達成されます。

### これからの事業所の在り方

先日、柏原市障害者自立支援協議会が開催され、第五期柏原市障害福祉計画等が提案されました。その中で、「地域生活支援拠点等の整備」について「多機能拠点整備型」や「面的整備型」といった障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することを検討され始めています。

その中で重要な役割を果たすのが、日中支援の事業所や支援施設、グループホーム、相談支援事業所です。障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた居住支援のための機能を地域の実情に応じてどう整備していくのか?とても大きな課題であり、各事業所がそれぞれの特色を持って運営・支援していくのをどう構築していくのか?興味深い所ではあります。

そこで置き去りになってはならないのが利用者さんです。二〇年以上前には他の施設と連携するなど考えられなかった時代です。右記の構想でいくと、利用者さんの状況等に併せた事業所を選ぶことができる専門性を持った地域の体制作りと受け止めましたが、どう発展していくのでしょうか。ただ、変わらないのは利用者さんです。純粹に毎日を楽しく充実した日々を送ることは今も昔も変わりません。逆に私たちは変えなくてはならないのかも知れません。「明るい笑顔」に出会える施設への「S」を目指しながら、彼らの純粋な気持ちに途絶えないように…

管理者 北丸浩一

## KSR・大文化祭が今年も

2月22日(金)に、皆さんが楽しみにされていた、『KSR(柏原市作業所連絡会)大文化祭』がありました。

前半の部は、大阪教育大学の学生さんの協力による、声楽とバンド演奏でした。皆さんに馴染みのある曲ばかりで、特に最後の星野源の「恋」では、皆さんノリノリでダンスを踊っておられました。

後半の部は、CDの音楽に合わせて歌って踊りました。マイクで自慢の美声を聞かせてくれる方、オリジナルダンスを踊る方、高く高くジャンプしている方など、それぞれの楽しみ方で、普段はなかなか見られない表情や姿も見る事が出来ました。私は司会をしていたので、皆さんのそんな姿に、すっかり緊張がほぐれました(笑)。

それぞれの事業所で一文字ずつ担当した看板の文字も、目立っており輝いていたと思います☆  
また、来年も皆で参加させていただきたいです!!

担当: 藤本



SMILE

# みんなの笑顔

SMILE

## 笑顔がとまらな〜い♪

お給料の中から毎月積み立てたお金を使い3日に分けてお店に出かけました。お店では好きなものを注文して、コーヒーや紅茶・ジュースを飲んだり、駄菓子を購入したり、パンやパスタを食べたり、デザートとしてパフェやケーキを食べたりなど、楽しみ方は人それぞれでした。☆☆☆

注文したメニューが目の前に出てくるとみなさん笑顔が溢れていました(笑)。

次年度も仕事を頑張ってお給料を積み立てて皆さんとまた出かけたいです。  
担当：山口



## さすが大迫力!!

今年度最後のB班のオブション企画は、新幹線を見に新大阪駅へとみんなで行きました。

3台の車に分乗して出発。まずは新大阪駅近くのレストランでそれぞれお気に入りのメニューを。

いよいよ新大阪駅へ。人も多くいる中でしたが、すれ違う人たちが進路を譲ってくださいたりもして、スムーズにホームへ移動できました。

ホームでは、春らしい天候の中、次々と来る新幹線を見入って笑顔を見せる人、停車中の車両を触ったり、乗ってみたいりする人、と思いきいの楽しみ方をされていました。

担当：井上ひ



## メインはどこ??

1月、くるみの森班は毎年恒例の商売繁盛祈願をしに、東大阪市の枚岡神社へお参りに行きました。お費銭を入れて、「クッキーがたくさん売れますように」などとそれぞれに商売繁盛を祈り、手を合わせました。1月のキーンとした寒さの中、2019年もさらなる飛躍の思いを胸に背筋がピンと張ったことでしょう。

お参りの後は、皆さんが楽しみにしているびっくりドンキーでの食事です(どちらかというとこちらがメインだったりするのですが笑)。とても大きなハンバーグを注文する方、カロリーに気をつけてサラダを注文する方、我慢できずにパフェを注文する方♪

年明けから製造がバタバタしている中、ほんのひとときの休憩ができたのではないのでしょうか。くるみの森班の皆さん、今年も仕事を頑張りましたよ！  
担当：小林



## ついつい、釣られて…

2月15日(金)、リサイクル班みんなでエキスポシティに行ってきました。

予めフードコートで何を食べるか決めて行った為、スムーズに好きな店に行きました。と言っても、天丼グループとチャーハングループに別れての注文。一人が天丼と決めると「私も!」…といった感じで笑。せっかくなので沢山の種類があるのにも思ってしまうましたが、そこは自分で決めたので納得をしていた様でした!

その後は、鉄道模型、ユニクロ、ツタヤや本屋、ミスタードーナツ、カルビープラス、ロフトとそれぞれ行きたい場所に行き、満喫して過ごしました。

また、行きたい!楽しかった!と仕事の時とは違う表情が見られて職員も嬉しかったです。  
担当：濱野



# くるみの森 -KURUMI no MORI-

## シガセイサクショさんとのコラボ商品誕生！！

キッカケは昨年12月に outlets した『をかしわらマルシェ』。大阪スカイハイヴィンヤードさんが販売されていたブドウの枝で草木染めが出来ると教えていただいたことから始まりました。GALLERY963 の展示会などでずっとお世話になってきた草木染め作家のシガセイサクショさんも outlets されていたので、一緒に商品を作りたいとおもいきってお願いしたところ、快く引き受けてくださいました。

そして2月26日(火)、アトリエ963までシガさんにお越しいただき、くるみの森班みんなで染色体験をさせていただきました。鉄と銅、2種類の媒染剤を使って染めたところ、どちらもとっても素敵な色に！！作った自分たちで自画自賛するくらい(笑)、本当に素敵なコラボサコッシュが完成しました！何よりも参加して利用者さんみんながとても楽しそうだったのが印象的で、やって良かったなあと嬉しくなりました♪

このコラボ商品は、GALLERY963 や『をかしわらマルシェ』などの outlets の際に販売させていただく予定ですので、ぜひ一度実物を見にいらしてくださいね！



## 販売予定[4~6月]

- ◆ サラヤ大阪工場(柏原市玉手町)  
4/2(火),5/7(火),6/4(火)  
12:00~13:00
- ◆ 柏原市社協(オアシス3階ロビー)  
4/9(火),5/14(火),6/11(火)  
12:00~12:45
- ◆ 柏原市役所販売(地下食堂前)  
4/23(火),5/28(火),6/25(火)  
12:00~12:45

## 出店予定[4~6月]

### ● をかしわらマルシェ

場所:大正通りポケットコインパーキング  
日時:5/12(日),6/9(日)  
10:00~16:00

※4/14(日)も本部にてくるみの森の洋菓子の委託販売をしていただきます。

### ● ハピバールマルシェ

場所:café ハピバール  
日時:5/26(日) 10:00~14:00

## GALLERY963 ~INFORMATION~

突然のご報告で申し訳ありませんが、この度、平成31年3月29日(金)の営業をもって GALLERY963 を閉店させていただくこととなりました。

私たちくるみ福祉会は、どんなに重い障害があっても、この地で暮らして良かったと心から思える生活や、みんなと力を合わせて働くことを大切にしながら、一人ひとりの夢を実現することを目指しています。

そのため、GALLERY963 を当法人利用者がもっと活躍できる場にしたいと考え、昨年5月から業務形態を変更して営業してまいりました。しかし、足を運んで下さる方々に喜んでいただける店舗運営と、当法人利用者が活躍できる場としての運営の両立が容易ではないと感じ、今一度当法人の理念に立ち戻り、誠に残念ではありますが GALLERY963 の閉店という決断をいたしました。

閉店後は、夢工房くるみ開所当初から続けている洋菓子製造に力を注いでいく所存です。店舗としての営業はなくなりますが、イベント等への outlets 機会を増やしていくことで、地域の方々との交流を深めていきたいと考えております。

GALLERY963 が7年近くお店を続けてこられたのも、幾度となく足を運んで下さった地域の方々、そして、展示会等に企画立案から関わっていただきました作家の皆様方のお陰だと、心より感謝しております。

残り僅かなオープンとなりますが、最終週には什器セールも開催いたしますので、利用者の笑顔に会いに足を運んでいただければ幸いです。

ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

# あっと・ほーむ

ホーム旭ヶ丘の新年は、1日の初詣から始まり  
ました。お参り先は、Nさんが毎月お参りされて  
いるお馴染みの龍田大社でした。お参りの後は、  
露店でのお買い物です。毎年恒例のジャンボフ  
ランクフルトを堪能するFさんでした。

お参り後の昼食では、お正月らしく豪華なメ  
ニューを楽しむMさん。また、10月からホームの  
仲間となったTさんにとっては初めてのホームで  
の外出でしたが、終始良い表情で過ごしてお  
られ、職員も嬉しく思いました。

2019年も、皆さんにとって良い年となります  
ように！ 担当：北丸ま



1月3日、グループホームくるみの樹で龍田大社  
へ初詣に行きました。寒かったですが晴天に恵まれ  
ていざ出発。参拝を終えると皆さんの興味は露店  
の方にあるようで、から揚げや大判焼きをおいしそ  
うに頬張っておられました。また、ある利用者さんは  
おみくじが「大吉」でとても喜びみんなに自慢され  
ていました。

昼食は和食屋さんの個室を用意してもらい、ゆっ  
くりと召し上がられました。中には露店から揚げ  
を、昼食も何とかから揚げ定食！「好きやからええね  
ん」と満足された様子でした。

残念ながら2名の方が諸事情により参加できな  
かったのですが、新年からたくさんの笑顔を見るこ  
とができよかったです。

2019年も皆様健康で楽しくグループホームで  
生活できますように！ 担当：中村



1月17日、藤井寺支援学校PTAバザーに参加させて頂き、くるみの森班  
の焼き菓子の販売をしました。生徒さんがお小遣いを握りしめ、雑貨にしよう  
か、お菓子にしようか、どの味にしようかと悩んでいる姿が、微笑ましく感  
じられました。数ある事業所の中から、くるみの森の焼き菓子を試食して「美  
味しい！」「これにする」と選んで下さる生徒さんがたくさんいらっしや  
り、つくづく「この仕事をしていて良かったな～」と一緒に販売に行った利用者  
と喜びを噛みしめていました。

最後になりますしたが、藤井寺支援学校PTAの皆様、毎年バザーにお誘  
い頂きまして、ありがとうございます。また、ご注文いただいた卒業記念品も、  
チャレンジ班・くるみの森班一同、心を込めてお作りいたしました。喜んで頂  
けると幸いです。 担当：小林



## ご協力ありがとうございます！！

### <寄附金>

1月15日、2月12日、3月12日  
スタディース株式会社 様  
2月25日 coccoya 様  
3月 7日 理事長 曾奈美章

### <寄贈品>

毎月 根っこや 様【米ぬか】



## 新職員の紹介

<グループホーム くるみの樹・世話人>

- ◆上前 さと子
- ◆田中 浩美
- ◆津村 敬子 よろしくお願ひいたします！！

## 退職した職員

<障害福祉サービス 夢工房くるみ>

- ◆安井 仁
- <グループホーム くるみの樹>
- ◆西村 香保

お世話になりました！！



## くるみに来られた皆さん

### <実習>

◆大阪教育大学 6名